

広島城の魅力向上に向けた取組

1 概要

浅野氏広島城入城 400 年記念事業を契機とした、被爆以前の広島歴史・文化への関心の高まりを更に向上させるため、観光スポットとなっている広島城の一層の魅力向上を図り、新たな観光拠点として再構築することで、観光都市としての回遊性の向上を図る。

2 取組状況

広島城の各ゾーン（本丸・二の丸・三の丸）の基本的な方向性と具体的な活用方法について有識者からの意見を幅広く聴くため、「広島城のあり方に関する懇談会」を設置し検討を進めている。

(1) 委員

参考資料 2-2 のとおり

(2) 開催状況

ア 第 1 回(令和元年 10 月 9 日)

- ・ 広島城の現状と課題等を提示し、今後の方向性について意見交換

イ 第 2 回(令和 2 年 1 月 27 日)

- ・ 広島城のあり方に関するニーズ・サウンディング調査に関する報告
(参考資料 2-3)
- ・ 広島城天守閣耐震診断調査に関する中間報告
- ・ 「広島城基本構想（素案）」(参考資料 2-4) を提示し、意見交換

3 今後の予定

来年度、第 3 回「広島城のあり方に関する懇談会」を開催した上で、「広島城基本構想」を策定する。その後、広島城の各ゾーン（本丸・二の丸・三の丸）の具体的な取組に着手する。